

街歩きにも便利！日本橋エリアマップの付いたフリーペーパー

ぽんタブ [日本橋タブロイド]

pontab

for all visitor, customer, and independent merchant

Vol.03
¥0 TAKE FREE
2011 summer

2011年7月20日発行 第3号
発行：有限会社デジリットル・ファクトリー
大阪府中央区日本橋1丁目25-18 新浪花ビル505
(〒542-0073) 電話 06-6636-6419
印刷：株式会社京都新聞印刷
© Decilitre Factory Inc. / NIPPON-BASHI SHOP HEADLINE
本紙記事の無断転載を禁じます。

4・5面 見開きで探しやすい

日本橋マップ

これからの「恵美須町」の話をしよう 街が生き延びるための知恵……はあるのか？

日本橋の現在と今後を考える際に、避けて通れないのが年々拡大の様相を見せている“南北格差”の問題。

オタロードをはじめとした比較的難波寄りとされるエリアでは一定の賑わいを見せている反面、かつて最も賑っていた場所であったはずの恵美須町界隈（日本橋5丁目）にどうも元気がないのは、本紙読者の皆さんも周知の通り。

北に向かえば難波という大きなターミナル、南へ向かえば独自の観光地化で集客に成功しつつある通天閣と新世界……この2つのエリアに挟まれ、今となっては中途半端な立地になってしまった恵美須町は、今後どうなっていくのか。また、賑わい再生のためには何が必要なのか。

ツイッターやフェイスブックと連動した読者からの意見に、逆風吹きすさぶ中孤軍奮闘する地元企業トップの提言を交えつつ、「これからの『恵美須町』の話」を始めてみよう。

(関連記事を2～3面に)



所々に空きビルも目立つ恵美須町駅前。「昔に比べると人通りは数分の一になったのでは」という声も、取材中あちらこちらで耳にした

黒門市場の「100円商店街」が夏からはアップグレード？

MAP C-1

“大阪の台所”としても名高い黒門市場（中央区日本橋1・2丁目）にて、8月26・27日の両日、「黒門夏の陣・100円200円300円均一セール」が開催される。思わず「タイトルが長過ぎるがな！」とツッコミを入れたくなってしまいが、これには深い理由が……。

このイベントは、昨年夏から今年3月まで5回にわたり開催された「100円商店街」の後継となる企画。集客的には成功を収めた100円商店街だったが、「100円」に縛られるがあまり、回を重ねるごとに提供商品が固定化する傾向もあった（まぐろ専門店「魚丸」代表・丸山和久さん）という課題を踏まえ、今回は新たに100円だけでなく200円・300円均一の商品も登場。商品のバリエーション充実はもとより、商



ツイッターのハッシュタグもできている黒門市場。来訪時にはぜひ #kuromon を付けてのツイート。



品ごとに提供可能な数量も大幅に増加する。参加店舗も、これまでの約100店舗から「150店舗程度にまで増える見込み」（同）という。

黒門市場商店街 <http://www.kuromon.com/>

日本橋への入口「難波バレルビル」 “SOHOビル”に変身中

MAP A-2

難波方面から日本橋への入口となる、なんさん通りに面した「難波バレルビル」では、現在「新コンセプトSOHOビル」をキャッチフレーズにしたリニューアル計画が進められている。

ビルを管理運営するタケモトフーズ（本社・大阪市浪速区）によると、上層階を中心に内部を大幅リニューアル。フロアごとにさまざまな機能を持たせるが、注目は3階に開設予定の「バレル・バザール」。フロア内を1坪程度の区画に分割したレンタルブースで、催事スペースや、レンタルショーケース的な商品販売（常駐スタッフによる商品管理・キャッチャー対応も可能）といった用途にも利用可能。取扱商品の制限は特にないが、ビル入口に設置された看板やチラシには日本橋への来街者層を意識したと思われる「ホビー・トイ・アート・ファッション・ビューティ・PCなど、何でもOK」とのアピールも。

また、最上階となる8階フロアには、ライブなども可能なイベントホールの開設も予定されている。

時代のキーワードは、「ローコスト」と「人件費不要」。それが「なんばValle」
The key word in the age is "Low cost" & "Unnecessary the labor cost" in Namba Valle.

■ 敷地は、B1B2・トイ・アート・ファッション・ビューティ・PCなど、何でもOKの自由なレイアウトが可能です。
■ 常駐スタッフ不要で、常駐スタッフによる商品管理・キャッチャー対応も可能。
■ カート・展示・販売スペース・レンタルショーケース・催事スペースなど、さまざまな用途が可能です。
■ 常駐スタッフ不要で、常駐スタッフによる商品管理・キャッチャー対応も可能。

■ フロア別料金
■ 入居条件
■ 敷地内施設
■ フロア別面積
■ 敷地内施設
■ 敷地内施設

■ フーズレンタル、SOHO、レンタルギャラリー、テナント募集開始!!
バレル・ライブラリー(BF) / バレル・レンタルギャラリー・会議室(BF) /
バレル・SOHO(4F) / バレル・バザール(3F) / バレル・バザール通り(1F)

参加者様 募集中(個人・法人問わず)

難波バレル
〒556-0011 大阪府浪速区難波2-27-1
TEL: 06-4396-8008 FAX: 06-6634-5571

株式会社タケモトフーズバレルSOHO・バザール事務局
〒556-0011 大阪府浪速区難波2-27-1
TEL: 06-4396-8008 FAX: 06-6634-5571

お問い合わせ
株式会社タケモトフーズ バレルSOHO・バザール事務局
TEL 06-4396-8008 FAX 06-6634-5571

2011.7.28 3rd Anniversary!!

絵本カフェ holo holo は、おかげさまで3周年。日頃の感謝を込めて、様々なイベントを用意しました!

[ART] 7/27(水)~8/15(月) 竹内瞳&岩本陽子 / 8/17(水)~9/12(月) 女子絵本作家四人衆 ほのぼのほろほろ絵本展
[PERFORMANCE] 7/23(土) きんちゃんの腹話術&読み聞かせ会 / 7/30(土) たまちゃんの街頭紙芝居 / 8/28(日) 女子絵本作家四人衆の読み聞かせ会
[MUSIC] 7/29(金) 【絵本カフェholo holo 3周年記念大音楽会】瀬戸信行 with Friends

【絵本カフェ holo holo】浪速区難波中2-7-25 ナンパビル1F (本紙MAP A-2) TEL&FAX: 06-4396-8778 営業時間: 平日 11時~21時(20時L.O) 土・日・祝 11時~19時(18時半L.O) 定休日: 毎週火曜・第3水曜(祝日の場合は翌日)

特集

これからの「恵美須町」の話をしよう

voice from facebook

●アニメオタク成分はオタロードに持って行かれてしまった。別の客層が足を運びたくする仕掛けが必要。オーディオ関連と電子パーツは5丁目に固まっているのでそこをのぼす方向でしょうか？まあ交通の便をなんとかせねならんのは確かですね。堺筋線/阪急京都/千里線と南海線以外の不便な感じが拭えない。駐車場・駐輪場の充実、新世界から足を伸ばしたくなる仕掛け...

●ぶっちゃけ近鉄ユーザの私は3丁目の方が難波・日本橋から徒歩で行きやすく、人で溢れかえった狭い歩道をてくてく5丁目に行くのは億劫だという感覚さえあります。5丁目活性化の必然性よりも、来て人が買い物しやすい街づくりのほうに期待しますね。

●「ココじゃない」と思うお店が少ない。電気街としてなら、量販店より専門店があった方がいいと思う。もしくは西区の立花通と南堀江のように、別の要素を取り込むのも良いかもしれないと思う。思い切って、自転車屋街にするのも良いかもしれない。最近流行ってるし。

●何を以て【再生】と定義するのか難しい(オフィスビルの空室率を下げたいのか、店舗を増やしたいのか、居住人口を増やしたいのか。などなど、考えただけでもきりが無い)問題だが、まずベンチャー企業のファイナンス支援(新規出店やオフィスの設立で数年間の金利措置優遇、税制優遇)が必要。そうして様々な店や企業が集うことでのショッピングモールの魅力向上が必要かと。

●ニコニコ動画の「ニコニコ技術部」などでは色々なものづくりがあふれていますが、その「ものづくり活動」を交流させるような場所がなかなかないのでは、と思います。北側にはサブカル系が充実しているので、南側は技術屋さんや「未来の技術屋さん」が通うようなスペースや部品がそろった街とかどうか、と妄想。

●最近りんくうタウンへアニメ制作現場を誘致する、といったような報道もありましたが、地理的に販売現場に近い恵美須町界隈にも誘致するとかもどうでしょうか。クリエイターが集う街、というのも悪くない気がします。

今号の編集期間中(6月中旬~7月中旬)に、本誌のFacebookページ(<http://www.facebook.com/pontab>)にて「日本橋5丁目(恵美須町)エリアの再生のためには何が必要か?」というテーマで、皆様からコメントしていただいた内容を抜粋して収録しています。

データが語る街の厳しい現実

ややもすれば、イメージが先行して語られることの多い街の姿。厳しい結果が出ることは承知の上で、あえて定量的なデータをもとに現状と課題を浮き彫りにする。

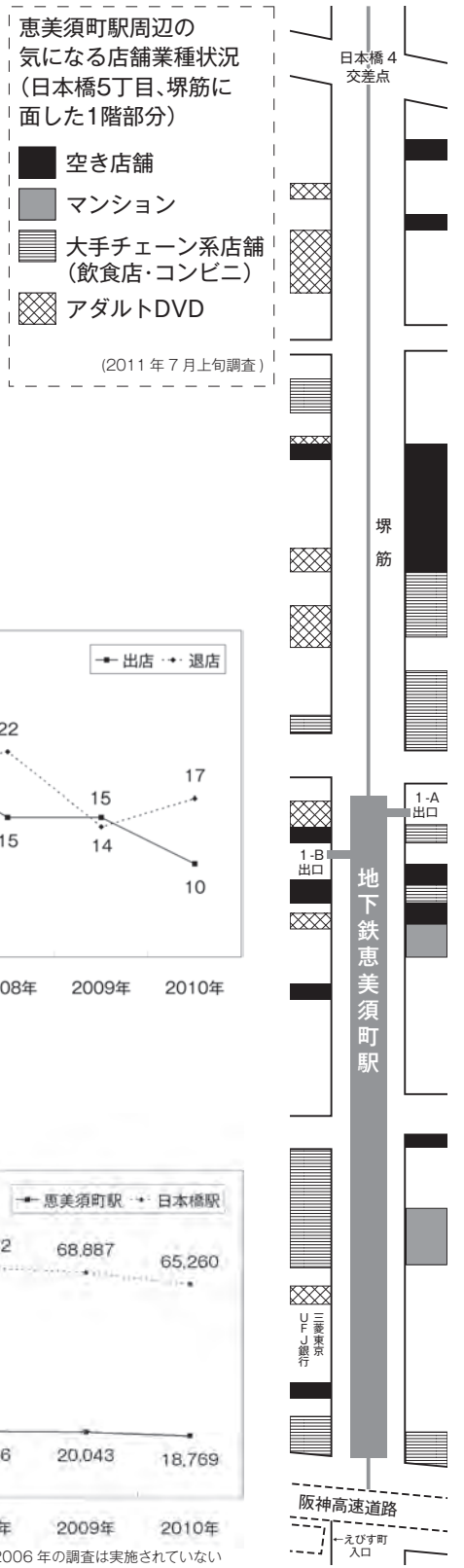
大手チェーン店と特定業種への偏りで年々希薄化する「街の独自性」

ここ数年で街の姿が大きく変わった要因として、空き店舗と(大型店舗撤退跡への)マンションの建設を挙げる声も多いが、営業中の店舗として、良くも悪くも往時からその姿を大きく変えているのも事実。

地下鉄恵美須町駅周辺を含む、日本橋5丁目の堺筋に面した1階部分では、右図のように大手チェーン系飲食店やコンビニの割合が徐々に拡大する傾向にある。その他、アダルトDVD店(なぜか堺筋の西側のみ

に集中している)の増加とその弊害も、多方面から指摘されている。

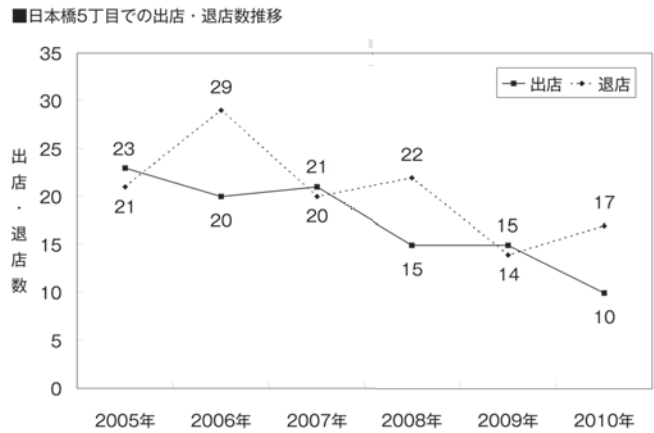
アダルトDVDについてはさておき、大手チェーン系の飲食店やコンビニは、街の中で必要不可欠なものではあるものの、「わざわざ来る」必要がある店舗ではなく、その意味では長い目で見ると街の独自性を薄め、ひいては広域的な集客力の低下につながるという懸念も。



店舗数は漸減傾向、縮小均衡のスパイラルに?

本紙と、日本橋の地域情報サイト「NIPPON-BASHI SHOP HEADLINE」が毎年行っている調査結果では、地下鉄恵美須町駅周辺を含む日本橋5丁目での店舗数は、毎年の出店・退店状況で見ると総数では緩やかな減少傾向が明確に表れている。

特に近年は新規出店数自体が年々減少しており、仮に(退店数も同様に減少して)店舗の総数に変化がなかったとしても、結果的には「変化のない街」として悪い意味での縮小均衡に陥るといったシナリオも想定される。

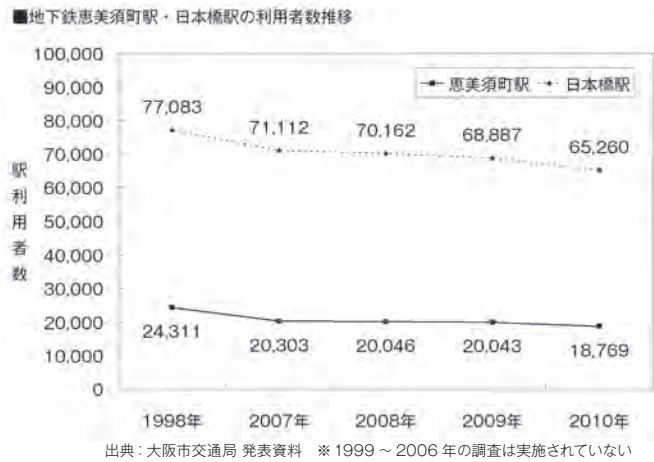


恵美須町駅の利用者は大幅に減少

地下鉄恵美須町駅の日当たり利用者は、最新の調査(2010年)によれば18,769人となっており、この12年間で約23%減少した計算となる。

隣の日本橋駅でも同一期間内に約15%の減少と少なくない落ち込み幅だが(日本橋駅については、2009年の阪神なんば線開業の影響もあると推定される)、減少幅の大きさがやはり気になる。

なお、市内居住人口の減少や競合路線整備等の要因もあり、大阪市営地下鉄全体でも利用者はこの期間内で約1割程度減少してはいるが、この傾向と比較しても恵美須町駅の落ち込みは見逃せぬ数字となっている。



↑たぶんこんなものは一つもないと思いますがあのイタチョコシステムがついに神戸にグッズ店を出しました。出しやがりました。神戸市中央区海岸通4-3-20 甲南ビル2Fです。地図は面倒臭いので調べて下さい。(お辞儀) 13時~19時くらいに開店してるとしています。詳しくは<http://itachoco.jp>まで ラショウ

メイドエステ and リラクゼーション

MAP B-3

Luce

<http://flyingdanbochan.web.fc2.com/>

TEL: 090-7342-0981
住所: 浪速区日本橋西 1-1-14

OPEN: 平日(月~金) 14:00~21:00 (L.O. 20:00)
土・日・祝 12:00~22:00 (L.O. 21:00)

技術を磨いたメイドさんがリンパケアセラピー、アロマセラピー、フェイシャルの施術を致します!

天王寺駅徒歩4分 入居者募集

今春オープンの大型ショッピングセンター「あべのキューズモール」へもすぐ!

¥38,000

<共益費 ¥7,000>

- 鉄筋コンクリート6階建・全33戸 ●平成9年5月竣工
- 玄関・オートロック(電気錠) ●床・フローリング
- バス・トイレ セパレート(ウォシュレット付)
- エアコン・BS完備 ●1階にコインランドリー有
- 高速インターネット対応(NTTフレッツ光・マンションタイプ)

<当社貸主につき> 礼金・敷金・仲介手数料 **無料!**

※この他にもいろいろな間取りがございます。お気軽にお問い合わせください。

お問い合せはお気軽に... **TEL 06-6268-2540**

所在地: 西成区山王2-1-27

